



2014・8・1

第 188 号

101-0065 東京都千代田区
西神田 2-5-7 神田中央ビル 303

TEL 03-3221-5075

FAX 03-3221-5076

力合わせて草の根からの世論盛りあげへ

11・24 へ「運営委員会」開催

7月5日に「九条の会」事務局主催で開かれた「安倍内閣の改憲暴走を阻止するための交流・懇談会」では、10月を全国7500余の九条の会が集团的自衛権行使に反対する何らかの行動をおこす「月間」とすること、それを踏まえて11月24日は、分野別の会と東京・首都圏の九条の会の共催で集会とパレードを行うことを確認しました。

これを受けて7月30日、「月間」成功にむけた取り組みの交流と11月24日の集会の具体的な内容を検討するための「運営委員会」が、分野別の九条の会と東京・首都圏の九条の会約50人の参加で開かれ、まず10月の「月間」にむけてどのような論議をしているかが交流されました。

分担しあい 地域内すべての駅頭で

九条の会東京連絡会からは、7月28日、10月の行動を具体化するための「首都東京から九条の会の新たな前進のための懇談会」を開き、「『戦争する国』ゴメンです！若者を戦場に送りださせるな！いま首都東京の『九条の会』が真価発揮するとき」とのアピールを採択、6月4日に同連絡会が

開いた大集会の講演の報告とあわせて大きく広げること、10月にむけ東京に900近くある九条の会と連絡をつけ、励ましあって活動することが報告されました。

千葉県船橋市のふなばし憲法九条の会からは、5日の「交流・懇談会」の直後に相談会を開き、10月には市内にある16の九条の会すべてが参加し、市内の35駅頭のすべてで宣伝活動をおこなうこと、11月24日の集会に向けてそれぞれの会がのぼりや横断幕など手づくりの宣伝物をつくって参加すること、を決めたことが報告されました。

この他にも、閣議決定直後の7月9日の街頭宣伝はすごい反響だったが10月には初めて提灯デモをやりたい（小田原九条の会）、5000世帯の団地に集团的自衛権のわかりやすいチラシを全戸配布する（横浜旭区・若葉台九条の会）などの計画も語られました。

会議ではこのあと11月24日の集会の規模や運営について意見交換し、8月も会議を開くことを確認しました。

閣議決定に各地で抗議行動

【北海道苫小牧市】 苫小牧九条の会は7月18日、集团的自衛権行使容認の閣議決

定に抗議し撤回を求める苦小牧集会を開き、約 140 人が参加しました。

集会では 10 人がリレートーク。20 代の男性は「安倍政権は戦争をやりたいとは思えません」と語り、2 人の子どもを育てている 30 代の母親は、「子どもたちに将来、『あのとき何もしてくれなかった』と言われなかったために来ました。子どもたちに武器を持たせるのではなく、夢や希望をもたせたい」と訴えました。戦争体験者である同会世話人の秦利器牧師は、「憲法で戦争放棄した戦後の志を逆戻りさせてはなりません。過去を学ばずして未来を語ってはなりません」と強調しました。参加者らは集会後、デモ行進しました。

【愛知県】 愛知県内各地の九条の会は 7 月 12 日、集団的自衛権行使容認の閣議決定撤回を求める行動をしました。

尾張北部地域の 6 つの九条の会で作る一宮・尾張北部九条の会連絡会は、江南市で発足 9 周年記念講演会を開き 600 人が参加しました。作家の落合恵子さんが講演し安倍内閣の原発推進、秘密保護法採決強行、集団的自衛権行使容認の閣議決定を厳しく批判しました。講演に先立ち、100 人余の九条の会会員で作る合唱団が「九条でゆこう」などを熱唱しました。

津島市では「つしま九条の会」が 9 周年のつどいをひらき 150 人が参加。愛敬浩二・名古屋大学教授が講演しました。

半田市では「9 条を守る会・はんだ」が「憲法 9 条壊すな！抗議集会&デモ」をおこない 120 人が参加しました。

【山形市連絡会】 九条の会山形市連絡会は 7 月 14 日山形市内で集団的自衛権行使

定例駅頭宣伝（6 月 19 日）の反響

集団的自衛権の閣議決定が強行されようとしている状況の中で、

○私たちのビラを受け取り、読みながら立ち去らない若者がいる。しばらくして近寄ってきて「憲法 9 条を守ろうというのですね」と。「そうですよ」と答えると署名。

○自転車で通りかかった男子高校生。「気になっている。日本がアメリカに何かやってもらうんでしょ」と。決してそうではなく、日本がアメリカと一緒に戦争する国になるのだと説明すると、「僕はどうすればよいのですか。」と真剣に問いかける。「学校で、先生や友達と話し合ったり、新聞・テレビのニュースなどで情報を得たり、日本国憲法の勉強をしたりしてね」と、手持ちの資料を数枚渡す。

○若い女性の方。「葛西や西葛西をよく通るけど、九条の会が 10 年、葛西で 9 年…そんなにやっているのですか」と驚きながら、チラシを持ち帰る。後日、ニュースの連絡先である私の自宅にファクスで賛同署名が届く。嬉しくて返信を差上げた。（東京・江戸川区「九条の会葛西だより」No92）

容認反対の署名行動をおこない、チラシを配りながら、署名とシール投票（「海外で戦争する国」に賛成、反対、わからない）へ

の協力をよびかけました。シール投票では「賛成」は3人、「わからない」が2人、36人が「反対」に投票しました。

60代の男性は、「集団的自衛権行使容認が抑止力になると安倍首相はいつているが、暴力で抑えれば暴力で反撃されるだけです」と語っていました。

【栃木県】 栃木県内で活動する九条の会は7月8日記者会見し、「九条の会・栃木」と「九条の会・雨情」（宇都宮市）、「太平山麓九条の会」（栃木市）など18の九条の会の連名で集団的自衛権行使容認に抗議する声明を発表しました。

集団的自衛権行使容認に反対する意見書を採択した地方議会

（7月16日現在）

【北海道(45)】 札幌市、小樽市、函館市、芦別市、根室市、士別市、歌志内市、留萌市、奈井江町、斜里町、本別町、仁木町、南幌町、日高町、江差町、広尾町、新得町、上川町、中川町、津別町、小清水町、洞爺湖町、平取町、浦河町、森町、池田町、余市町、中札内村、更別村、新ひだか町、北竜町、占冠村、音威子府村、深川市、上砂川町、雨竜町、黒松内町、安平町、新冠町、美瑛町、和寒町、東神楽町、豊浦町、清里町、旭川市 【青森(1)】 青森市 【秋田(1)】 男鹿市 【宮城(1)】 美里町 【岩手(9)】 県議会、二戸市、遠野市、奥州市、宮古市、軽米町、花巻市、一関市、久慈市 【福島(9)】 石川町、矢祭町、会津若松市、南相馬市、喜多方市、二本松市、桑折町、三春町、西郷村 【埼玉(4)】 鳩山町、ときがわ町、宮代町、越谷市 【茨城(3)】 取手市、美浦村、つくば市

【東京(5)】 小金井市、国立市、西東京市、八王子市、武蔵野市 【神奈川(6)】 1座間市、大和市、葉山町、大磯町、三浦市、鎌倉市 【新潟(6)】 湯沢町、阿賀野市、五泉市、新発田市、聖籠町、加茂市 【富山(1)】 朝日町 【長野(36)】 飯綱町、南木曾町、小布施町、高山村、小海町、富士見町、大桑村、山形村、木曾町、下諏訪町、中野市、坂城町、山ノ内町、長和町、飯島町、中川村、上松町、木祖村、野沢温泉村、佐久市、筑北村、豊丘村、阿智村、松川町、泰阜村、青木村、南箕輪村、立科町、箕輪町、宮田村、喬木村、下條村、朝日村、信濃町、玉滝村、須坂市 【山梨(1)】 市川三郷町

【静岡(1)】 西伊豆町 【三重(6)】 川越町、大台町、亀山市、東員町、菰野町、伊勢市

【愛知(6)】 扶桑町、岩倉市、半田市、長久手市、武豊町、日進市 【滋賀(4)】 湖南市、守山市、大津市、米原市 【奈良(4)】 1 川西市、大和郡山市、生駒市、上牧町 【京都(5)】

向日市、長岡京市、宇治市、大山崎町、城陽市 【大阪(1)】 吹田市 【兵庫(1)】 香美町

【岡山(1)】 和気町 【鳥取(4)】 境港市、湯梨浜町、伯耆町、日南町 【島根(1)】 津和野町

【広島(2)】 庄原市 安芸高田市

【高知(10)】 土佐市、田野町、本山町、香南市、四万十町、南国市、高知市、土佐清水市、安芸市、香美市 【徳島(2)】 牟岐町、那賀町

【福岡(6)】 大牟田市、太宰府市、中間市、志免町、荏田町、水巻町 【佐賀(1)】 大町町

【長崎(1)】 長与町 【鹿児島(1)】 出水市 【沖縄(3)】 読谷村、名領市、北谷町

（以上188議会、ほかに「慎重審議」をもとめる意見書を採択した地方議会26）